

大分療育センター 問診票



記入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日 記入者： _____ 続柄： _____

お子さまの名前：^ふ ^り ^が ^な _____ 幼稚園・保育園
 小 学 校 学 年 _____

性別： 男 ・ 女 _____ 生年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日 生まれ

1) 本日受診された理由（気になることなど）をお書きください。

*ご本人が気になること（困っていること）: _____

*ご家族が気になること（困っていること）: _____

※いつ頃から、どのような症状・状態が、どのような経過で生じたかなど、なるべく詳しくご記入ください。

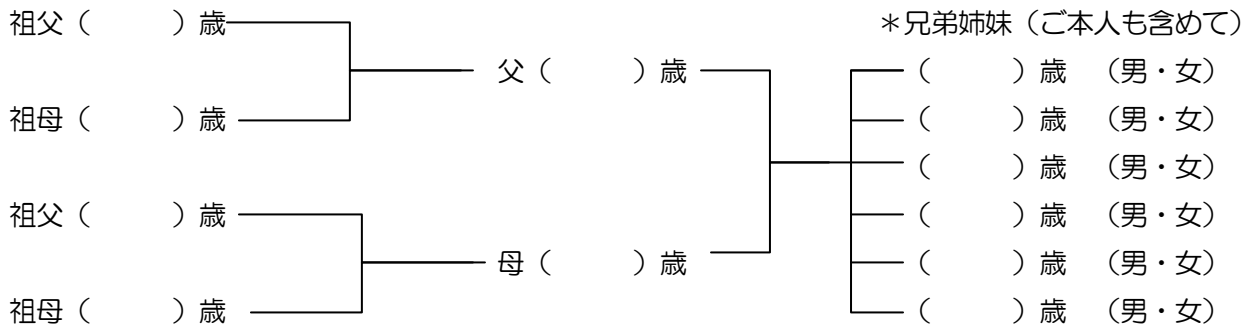
2) これまでに、他の病院や相談機関にかかったことがあれば、ご記入ください。

① (年月日) _____ (病院・機関名) _____

② (年月日) _____ (病院・機関名) _____

③ (年月日) _____ (病院・機関名) _____

3) ご家族についてご記入ください（亡くなった方がいれば、その方も含めてください）。



*ご家族・ご親戚の中で、お子さまと似たような症状・状態の方がいますか？ (いる ・ いない)

*ご家族・ご親戚の中で、精神的な問題で病院を受診したことがある方はいますか？ (いる ・ いない)



4) 現在、飲んでいるお薬はありますか？ (ある ・ ない)

5) 入院するような病気やケガをしたことがありますか？ (ある ・ ない)

6) 今までにかかった病気について、当てはまる項目に☑をつけてください。

熱性けいれん てんかん ぜんそく アトピー性皮膚炎 中耳炎 副鼻腔炎
骨折・捻挫 その他 ()

7) お子さまの妊娠中、異常を指摘されたことはありますか？ (ある ・ ない)

*もしあれば、具体的にご記入ください。

8) 分娩や出生について、ご記入ください。 在胎期間：_____週、出生児体重：_____g、身長：_____cm

*以下のようなことがあれば、あてはまる項目に☑をつけてください。

分娩時：誘発剤を使用した 吸引分娩 帝王切開 その他 ()

お子さまの状態：仮死 黄疸 ひきつけ 哺乳困難 その他 ()

9) お子さまの発達についてうかがいます。

①首がすわったのはいつごろでしたか？ _____歳 _____ヶ月ごろ

②おすわりをしたのはいつごろでしたか？ _____歳 _____ヶ月ごろ

③一人歩きはいつごろでしたか？ _____歳 _____ヶ月ごろ

④はじめてのことは何でしたか？ また、何ヶ月ごろでしたか？

ことは：_____ ・ _____歳 _____ヶ月ごろ

⑤体重増加や身長の伸びなどについて、指摘されたことがありましたか？ (ある ・ ない)

10) 1歳半健診・3歳児健診などを受けましたか？ (受けた ・ 受けなかった)

*健診で指摘されたことがあれば、ご記入ください。

(_____歳健診で)

11) これまでに、体の病気やケガ、発達の遅れや精神的な問題などで気になる点がありましたか？

(ある ・ ない)

*もしあれば、具体的にご記入ください。

12) その他、お子さまについて気になっていたこと、気付いたことなど、何でもご自由にご記入ください。





<お子さまの発育に関して、もう少し詳しくお聞きします。>

あてはまる項目に☑をしてください。

質問の意味がわからないなど、不明な点があれば「？」と書いてください。

あてはまる項目について、具体的にどのようにあてはまるかを余白に書き込んでください。

(兄弟姉妹や周囲の同年代の子どもと比べてどうでしたか?)

乳児期（生まれてから1歳まで）

- 授乳時など視線が合わない感じだった。
- 抱きにくい子だった（抱かれるのを嫌がった）。
- あやしても喜ばなかった。
- 母の姿を目で追わなかった。
- 人見知りをしなかった（誰にでも抱っこして欲しがるなど）。あるいは、人見知りが激しかった。
- 音がしても知らんぷりをしていた。呼びかけても、振り向くなどの反応が乏しかった。
- おとなしくて全く手がかからない子だった。
- 他人の介入を嫌がり、一人の時のほうが機嫌がよかった。
- おつむてんてんなど、大人のまねをしなかった。
- 表情が少ない子どもだった。
- 睡眠が不規則だった（寝つきが悪い・抱っこしないと寝ない・ベッドに寝かせるとすぐ目が覚める・夜泣きが激しいなど）。
- 癪（かん）の強い子だった。
- 「ばあばあ」「んまんま」などの喃語（なんご）が少なかった。
- 特定の行動（体を揺する・においをかぐ・じっと眺めるなど）に没頭することがあった。

幼児期 前期（1～3歳）

- 自分の興味のあるものを指さしたり、声をあげて家族に教えようとするものが少なかった。
- ことばを話すのが遅かった。
- オウム返しのことばがあった。
- 赤ちゃんことばを話さなかった（大人びた話し方をしていた）。
- 繰り返し同じことばや文章（コマーシャルの真似など）を話していた。
- 淡々とした話し方をするなど、イントネーションがおかしかった。
- 落ち着きがなく、よく動く子だった。
- 迷子になりやすかった。
- 他人を怖がらず、母や家族から離れるのも平気だった。
- 家族と家族以外の人への態度が同じだった。
- 他の子どもとうまく遊べなかった（ひとり遊びを好んだ）。
- 他の子が怖がるようなことを、怖がらなかった。
- こだわりが強く、ある行動に執着していた（特定の物・順序・配列など）。
- 好きな遊びを繰り返しおこなっていた（同じビデオを繰り返し見る・電車のタイヤをずっと回すなど）。
- 気に入らないとかんしゃく（大声をあげる・自分の頭をぶつなど）をおこした。
- 突拍子もないことをすることがあった。
- 動作がぎこちなかった。



幼児期 後期（3～6歳）

- ジェスチャー（身振り・手振りなど）を使って意思表示をしなかった。
- ストーリー性のある遊びをしなかった。
- 見立て遊びやごっこ遊びをしなかった。
- 予定の変更が苦手だった。
- こだわりが強く、ある行動に執着していた（特定の物・順序・配列など）。
- ある音に過敏だった（例えば、特定の音やメロディにすごく好き嫌いがあるなど）。
- ある感覚（におい・肌触り・色・形など）に過敏だった。
- 特定のことを覚えることがすごく得意だった（数字・マーク・物の名前など）。
- 興味や関心がかたよっていた。
- 変わった話し方（独特の言い回しやイントネーションなど）をした。
- 他の子どもとうまく遊べなかった（ひとり遊びを好んだ）。
- 他人の気持ちに無関心だった。
- （他人から）自分がどう思われているかに無関心だった。
- 偏食（特定のものや味付けでないと食べられないなど）が多かった。
- 身のまわりのことが年齢相応にできなかった。
- トイレトレーニングが難しかった。おねしょがつついていた。

児童期（小学校）

- 学校の勉強で、細かいところまで注意を払わなかったり、不注意な間違いをする。
- 手足をそわそわ動かしたり、着席してもじもじしたりする。
- 課題や遊びの活動で、注意を集中し続けることが難しい。
- 授業中座っているべき時に、席を離れてしまう。
- 面と向かって話しかけられているのに、聞いていないように見える。
- きちんとしていなければならないときに、過度に走り回ったりよじ登ったりする。
- 指示に従わず、やるべき仕事を最後までやり遂げることができない。
- 遊びや余暇活動に大人しく参加することが難しい。
- 課題や活動を順序立てておこなうことが難しい。
- じっとしていない・何かに駆り立てられるように活動する。
- 精神的な努力を続けなければならない課題（学校での勉強や宿題など）を避ける。
- 過度にしゃべる。
- 課題や活動に必要なものを失くしてしまう。
- 質問が終わらないうちに、出し抜けて答えてしまう。
- 気が散りやすい。
- 順番を待つことが難しい。
- 忘れっぽいところがある。
- 他の人がしていることをさえぎったり、邪魔をしたりする。

ご記入、ありがとうございました。

